

ふれあい イベント

気分はお雛様



3月1日、保育所で雛祭りの行事が行われました。ホールで雛祭りの歌を元気に歌った後は記念撮影。冠や着物を身にまとうと、お雛様気分。澄ました顔でなりきってみる子や、照れて笑ってしまう子もいました。ステージ上には7段組みの大きな雛人形が飾られ、園児たちは自分の身長よりも高い位置にいるお内裏様を目を輝かせながら見あげていました。

3年生と最後の思い出



卒業を2日後に控えた3月12日、お世話になった先輩を送り出す「三年生を送る会」が妹背牛中学校体育館で開かれました。レクリエーションとして行われたのは「かるた」。体育館には畳が設置され、読み手の声に耳を澄ませて元気に札を飛ばし、三年生との最後の思い出のひとつを過ごしました。会の最後には、これから学校を引っ張っていく生徒会執行部から、中学校3年間の卒業生の写真で作られたスライドショーが上映され、感謝の気持ちを伝えました。

オールドカーラーが カーリングの技を競う



2019北海道シニアオープンカーリング大会が、3月1日から3日にかけて妹背牛町カーリングホールで開催されました。

この大会は、おおむね60歳以上の男女チームが、カーリングを楽しみながら健康を維持し、互いに交流を図ることを目的に開催されているもの。今回は道内各地より15チーム53名が出場、日頃鍛えた技を発揮し、氷上の熱い戦いが繰り広げられました。

楽しく英語を学ぼう



3月12日妹背牛町民会館で、社会教育事業として楽しみながら英語を学んでもらう「英語で遊ぼう」が行われました。講師は昨年から妹背牛町でALTをしているカーティスアレキサンダー ニコラスさん。初回はカーティス先生の自己紹介や英語でのあいさつを行い、集まった約30名の参加者は時に笑いを交え、楽しく英語を学びました。今後も月に2回ほどの間隔で行う予定で、カーティス先生は「出来る限りたくさんの方と一緒に英語を学んで仲よくなりたい」と話してくれました。

町民の幸福と平安を願って



1区南21町内の耳浦千代子さん、1年間かけて手作りしたマスコットを携えて町長室を訪れました。

耳浦さんは、趣味の編み物を何かに生かせないかと10年以上前から町民の幸福と平安を願いながらマスコット作りをはじめました。今年の作品は、ミニだるま、帽子、ウールタワシ。町では、春の交通安全運動などでPRに役立てるほか、一部は妹背牛小学校の新入学児童にも贈られます。

耳浦さんは今年93歳。「ここまで元気でこられたのも家族や地域の皆さんのおかげ。100歳までは元気でマスコット作りを続け、少しでも皆さんのお役にたちたい」と意欲的に語っています。

1歳になりました

武田 ^{こはる} 恋明 ちゃん



パパとママ
武田 晃幸
育美 さん

平成30年3月20日生まれ

永澤 ^{ゆうひ} 夕陽 ちゃん

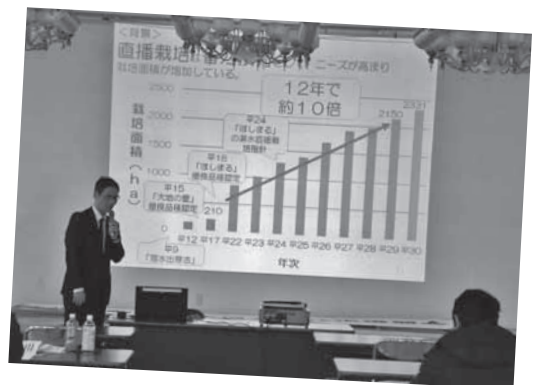


パパとママ
永澤 佑介
裕子 さん

平成30年3月29日生まれ

来シーズンへ向けて

2月25日、JA北いぶき妹背牛支所で「妹背牛町水稻直播栽培技術講習会」が行われました。講習会の中で主に話されたのは、町内でも試験栽培がおこなわれている直播専用品種「上育471号」について。同じく直播栽培に適した品種「ほしまる」と比べた上育471号の特徴や、今年の試験栽培結果を示しながら、来シーズンに向けた栽培の課題を確かめました。



お父さんと遊ぶの大好き♡最近はお洗濯のお手伝いもできるよになりました。

お喋りと、愛犬と遊ぶのが大好き♪歩くのが上達したりと毎日の成長が楽しみです♪